

2014年3月期 第1四半期 決算説明資料

1 連結業績の概要

- 1) 連結業績概要 …P. 2
- 2) 売上高の変動要因 …P. 3
- 3) 営業利益の変動要因 …P. 4

2 連結業績の詳細

- 1) セグメント別売上高・営業利益 …P. 5
- 2) 設備投資他 …P. 12
- 3) 損益計算書・包括利益計算書 …P. 13

3 2014年3月期 業績予想

- 1) 2014年3月期 業績予想 …P. 14
- 2) セグメント別売上高・営業利益 …P. 15



※当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。

当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。
 当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通し変動するなどの
 リスクや不確実性を含んでおります。
 従いまして、投資判断を決定する場合には、本資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げ
 ます。
 また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、
 事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。

1

連結業績の概要

連結業績概要 前年同期比

GLORY

売上高

海外市場にタリスグループの販売が加わると共に、金融市場、流通・交通市場が順調に推移したことにより、前年同期に比べ増加。

利益

タリスグループ買収に伴うのれん等の償却費負担等により、前年同期に比べ減少。

(百万円)	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	31,438	43,498	+38.4%
うち 保守売上高	8,405 (26.7%)	14,713 (33.8%)	+75.1%
営業利益	1,411 (4.5%)	854 (2.0%)	▲39.5%
経常利益	1,657 (5.3%)	1,684 (3.9%)	+1.6%
四半期純利益	922 (2.9%)	67 (0.2%)	▲92.7%

※2014年3月期 第1四半期 実績為替レート [ドル]98円 [ユーロ]120円 [ポンド]150円

2

2014年3月期 第1四半期「連結業績」について

当第1四半期は前年同期と比べ増収減益。

〔売上高〕

前期比プラス38.4%の434億9,800万円。

タリスグループ買収に伴い海外市場が大幅な増収になったことに加え、金融市場、流通・交通市場が順調に推移。

〔利益〕

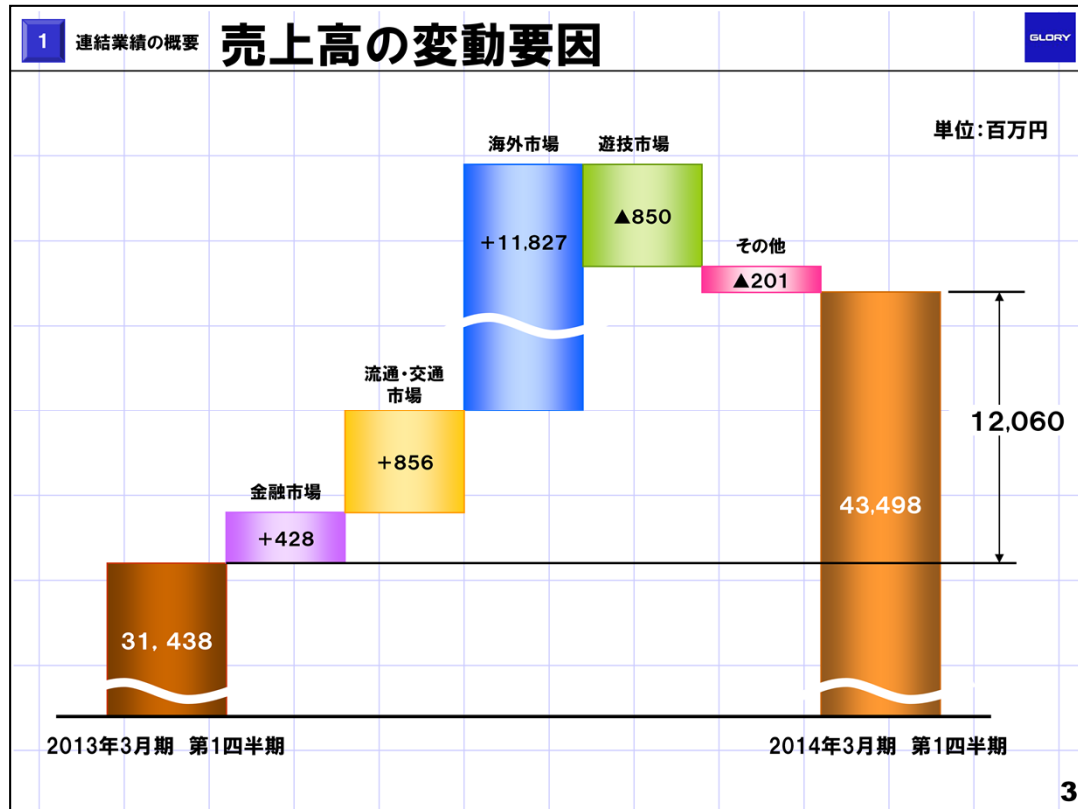
営業利益は、前年同期比マイナス39.5%の8億5,400万円。

タリスグループ買収に伴うのれん等の償却費負担が要因。

経常利益は、前年同期比プラス1.6%の16億8,400万円。為替差益等が要因。

四半期純利益は、前年同期比マイナス92.7%の6,700万円。

海外子会社の再編に伴う特別損失を計上したことが要因。



前期と当期の「セグメント別売上高の変動要因」について

当第1四半期は前年同期比120億600万円の増収。

[売上高減少セグメント]

遊技市場・・・前年同期比マイナス8億5,000万円。

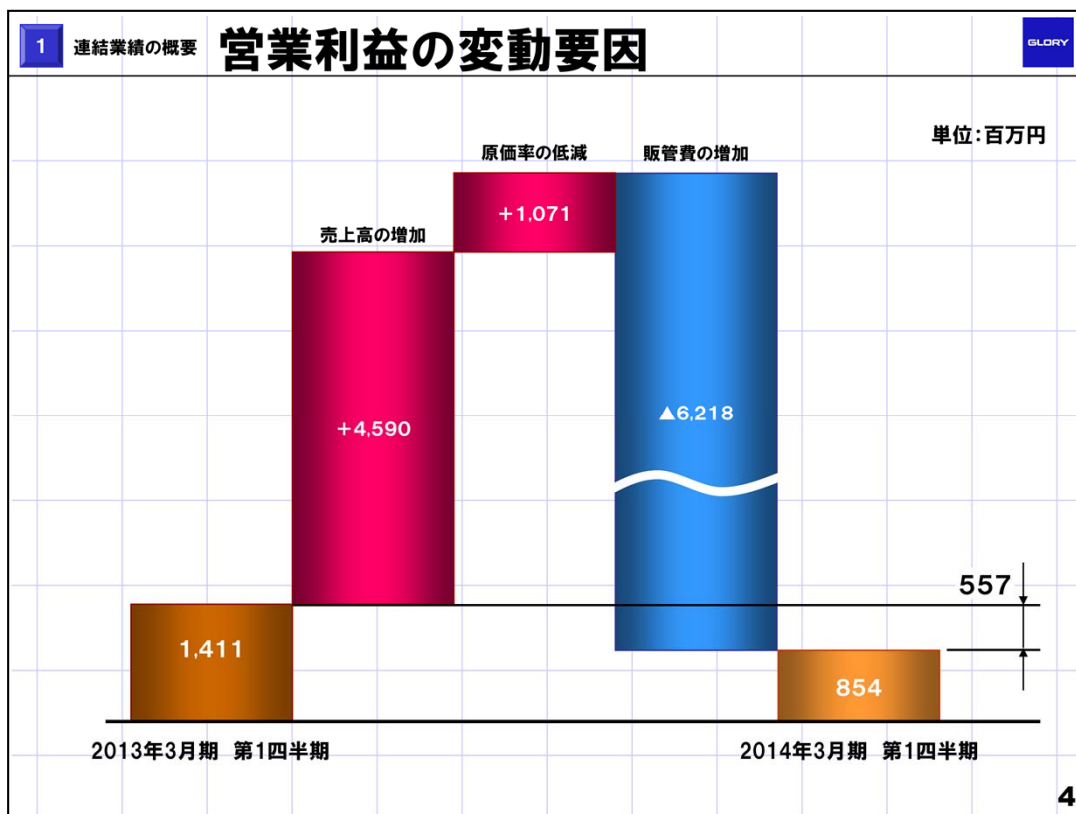
その他・・・前年同期比マイナス2億100万円。

[売上高増加セグメント]

金融市場・・・前年同期比プラス4億2,800万円。

流通・交通市場・・・前年同期比プラス8億5,600万円。

海外市場・・・前年同期比プラス118億2,700万円。



前期と当期の「営業利益の変動要因」について

当第1四半期は前年同期比5億5,700万円の減益。

[主な増加要因]

売上高の増加による影響45億9,000万円。

原価率ダウン(前年同期比マイナス2.4ポイント)効果10億7,100万円。

[減益要因]

販管費増加による影響62億1,800万円。

2

連結業績の詳細

セグメント別売上高・営業利益 前年同期比

GLORY

セグメント

売上高

営業利益

2013年3月期
第1四半期

2014年3月期
第1四半期

前年同期比

2013年3月期
第1四半期

2014年3月期
第1四半期

前年同期比

金融市場

7,430

7,858

+428
(+5.8%)

▲38

▲76

▲38
(- %)

流通・交通市場

6,341

7,197

+856
(+13.5%)

728

951

+223
(+30.6%)

遊技市場

6,214

5,364

▲850
(▲13.7%)

406

444

+38
(+9.4%)

海外市場

7,873

19,700

+11,827
(+150.2%)

446

▲170

▲616
(- %)

その他

3,577

3,376

▲201
(▲5.6%)

▲131

▲293

▲162
(- %)

合 計

31,438

43,498

+12,060
(+38.4%)

1,411

854

▲557
(▲39.5%)

(単位:百万円)

5

5

「セグメント別の業績」について

〔セグメント別売上高〕

金融市場、流通・交通市場、海外市場で前年同期比プラス。

〔セグメント別営業利益〕

前年同期比プラスのセグメント・・・流通・交通市場、遊技市場

前年同期比マイナスのセグメント・・・金融市場、海外市場、その他

●主要製品の販売が好調

主要製品である「オープン出納システム」の販売は、従来タイプ、中小規模店舗向けのコンパクトタイプとも堅調に推移。また、窓口用「紙幣・硬貨入出金機」の販売は、更新需要を捉え順調に推移。

セグメントの概要

国内の金融機関、日本郵政、OEM先等への販売・保守

主要製品



オープン出納システム
WAVEシリーズ



窓口用
紙幣・硬貨入出金機
RBシリーズ



ATM用
硬貨入出金ユニット
RCNシリーズ

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	7,430	7,858	+428 (+5.8%)
構成比率	23.6%	18.1%	▲5.5%
営業利益	▲38	▲76	▲38 (-%)
営業利益率	-	-	-

「金融市場」について

〔販売動向〕

オープン出納システムの販売は、前年同期比プラス。

窓口用「紙幣硬貨入出金機」の販売も、前年同期比プラス。

〔売上高〕

前年同期比プラス5.8%の78億5,800万円。

〔営業利益〕

開発投資等の増加により、7,600万円の営業損失。

●レジつり銭機の販売が順調

流通市場向けの「紙幣両替機」や主要製品である「レジつり銭機」の販売が順調に推移し、市場全体としても順調に推移。

セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、鉄道会社等への販売・保守

主要製品



レジつり銭機
RT/RADシリーズ



小型入金機
DS/DSSシリーズ



売上金入出金機
DSRシリーズ

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	6,341	7,197	+856 (+13.5%)
構成比率	20.2%	16.5%	▲3.7%
営業利益	728	951	+223 (+30.6%)
営業利益率	11.5%	13.2%	+1.7%

「流通・交通市場」について

〔販売動向〕

レジつり銭機は前年同期比プラス。

流通市場向けの紙幣両替機の販売も順調に推移。

〔売上高〕

前年同期比プラス13.5%の71億9,700万円。

〔営業利益〕

前年同期比プラス30.6%の9億5,100万円。

●カードシステムの販売が低調

主要製品である「カードシステム」等の販売は、パチスロ人気の勢いにかげりが見られた影響等により、低調に推移。

セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守

主要製品

カードシステム



管理ターミナル

カードユニット

カード精算機

景品保管機
JKシリーズ

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	6,214	5,364	▲850 (▲13.7%)
構成比率	19.8%	12.3%	▲7.5%
営業利益	406	444	+38 (+9.4%)
営業利益率	6.5%	8.3%	+1.8%

「遊技市場」について

〔販売動向〕

カードシステム等の販売は前年同期比マイナス。

〔売上高〕

前年同期比マイナス13.7%の53億6,400万円。

〔営業利益〕

前年同期比プラス9.4%の4億4,400万円。

2

連結業績の詳細

海外市場

GLORY

●タラリスグループの販売が加わる

タラリスグループの販売が加わると共に、「紙幣整理機」等の販売が好調であり、市場全体の販売も前年同様に比べ大幅に増加。

セグメントの概要

海外の金融機関、警備輸送会社、カジノ、
OEM先等への販売・保守

主要製品

紙幣入出金機
RBGシリーズ

紙幣整理機
UW/USFシリーズ

ATM用
紙幣入金ユニット
UDシリーズ

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	7,873	19,700	+11,827 (+150.2%)
構成比率	25.0%	45.3%	+20.3%
営業利益	446	▲170	▲616 (-%)
営業利益率	5.7%	—	—

9

9

「海外市場」について

〔販売動向〕

紙幣入金整理機の販売は前年同期比プラス。
タラリスグループの販売が加わり、販売は大幅に増加。

〔売上高〕

前年同期比プラス150.2%の197億円。

〔営業利益〕

タラリスグループ買収に伴うのれん等の償却費負担により、1億7,000万円の営業損失。

地域別売上高

(単位:百万円)

海外 地域別売上高	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	差異
米 州	1,283	5,037	+3,754
欧 州	2,433	9,587	+7,154
アジア	1,406	2,131	+725
内 中 国	681	1,311	+630
OEM	2,750	2,945	+195
合計	7,873	19,700	+11,827

海外「地域別売上高」について

[米州]

米国で窓口用「紙幣入出金機」等の販売が順調。

[欧州]

窓口用「紙幣入出金機」や、紙幣整理機等の販売が順調。

[アジア]

中国で「記番号対応の義務化」に適合した、紙幣整理機の販売が好調。

2

連結業績の詳細

その他

GLORY

●たばこ販売機の販売が低調

券売機等の販売は拡大しましたが、たばこ販売機や公営競馬場向け当選金払出ユニットの販売が低調に推移。

セグメントの概要

国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守

主要製品

診察費支払機
FHPシリーズ

印刷式同時券売機
VTシリーズ

公営競馬場向け
当選金払出ユニット
RBKシリーズ

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	3,577	3,376	▲201 (▲5.6%)
構成比率	11.4%	7.8%	▲3.6%
営業利益	▲131	▲293	▲162 (- %)
営業利益率	—	—	—

11

11

「その他」について

〔販売動向〕

券売機の販売は前年同期比プラス。

たばこ販売機やOEM商品の公営競馬場向け当選金払出ユニット等の販売はマイナス。

〔売上高〕

前年同期比マイナス5.6%の33億7,600万円。

〔営業利益〕

2億9,300万円の営業損失。

設備投資他

(単位:百万円)

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比	四半期毎の推移												
設備投資額	1,861	1,369	▲492 (▲26.4%)	<table><tr><th>四半期</th><th>設備投資額</th></tr><tr><td>FY12 (1Q)</td><td>1,861</td></tr><tr><td>FY12 (2Q)</td><td>2,496</td></tr><tr><td>FY12 (3Q)</td><td>1,472</td></tr><tr><td>FY12 (4Q)</td><td>2,389</td></tr><tr><td>FY13 (1Q)</td><td>1,369</td></tr></table>	四半期	設備投資額	FY12 (1Q)	1,861	FY12 (2Q)	2,496	FY12 (3Q)	1,472	FY12 (4Q)	2,389	FY13 (1Q)	1,369
四半期	設備投資額															
FY12 (1Q)	1,861															
FY12 (2Q)	2,496															
FY12 (3Q)	1,472															
FY12 (4Q)	2,389															
FY13 (1Q)	1,369															
減価償却費	1,532	2,315	+783 (+51.1%)	<table><tr><th>四半期</th><th>減価償却費</th></tr><tr><td>FY12 (1Q)</td><td>1,532</td></tr><tr><td>FY12 (2Q)</td><td>2,292</td></tr><tr><td>FY12 (3Q)</td><td>2,515</td></tr><tr><td>FY12 (4Q)</td><td>2,558</td></tr><tr><td>FY13 (1Q)</td><td>2,315</td></tr></table>	四半期	減価償却費	FY12 (1Q)	1,532	FY12 (2Q)	2,292	FY12 (3Q)	2,515	FY12 (4Q)	2,558	FY13 (1Q)	2,315
四半期	減価償却費															
FY12 (1Q)	1,532															
FY12 (2Q)	2,292															
FY12 (3Q)	2,515															
FY12 (4Q)	2,558															
FY13 (1Q)	2,315															
研究開発投資額	2,521	3,105	+584 (+23.2%)	<table><tr><th>四半期</th><th>研究開発投資額</th></tr><tr><td>FY12 (1Q)</td><td>2,521</td></tr><tr><td>FY12 (2Q)</td><td>3,002</td></tr><tr><td>FY12 (3Q)</td><td>2,810</td></tr><tr><td>FY12 (4Q)</td><td>3,758</td></tr><tr><td>FY13 (1Q)</td><td>3,105</td></tr></table>	四半期	研究開発投資額	FY12 (1Q)	2,521	FY12 (2Q)	3,002	FY12 (3Q)	2,810	FY12 (4Q)	3,758	FY13 (1Q)	3,105
四半期	研究開発投資額															
FY12 (1Q)	2,521															
FY12 (2Q)	3,002															
FY12 (3Q)	2,810															
FY12 (4Q)	3,758															
FY13 (1Q)	3,105															

「設備投資等」について

設備投資額は、13億6,900万円、
減価償却費は、23億1,500万円、
研究開発投資額は、31億500万円で推移。

2

連結業績の詳細

損益計算書・包括利益計算書

GLORY

(単位:百万円)

(百万円)	2013年3月期 第1四半期	百分比 (%)	2014年3月期 第1四半期	百分比 (%)	増 減
売上高	31,438	100.0	43,498	100.0	+12,060
売上原価	19,473	61.9	25,872	59.5	+6,399
販管費	10,552	33.6	16,770	38.6	+6,218
営業利益	1,411	4.5	854	2.0	▲557
営業外収益	382	1.2	1,161	2.7	+779
営業外費用	136	0.4	331	0.8	+195
経常利益	1,657	5.3	1,684	3.9	+27
特別利益	2	0.0	5	0.0	+3
特別損失	52	0.2	714	1.6	+662
税金等調整前 四半期純利益	1,607	5.1	975	2.2	▲632
法人税等	582	1.9	774	1.8	+192
四半期純利益	922	2.9	67	0.2	▲855
少数株主損益調整前 四半期純利益	1,025	3.3	201	0.5	▲824
その他包括利益合計	▲369	—	3,669	8.4	4,038
四半期包括利益	655	2.1	3,870	8.9	3,215

①販管費 : タラリスグループ買収に伴うのれん償却費などを計上。
 ②営業外損益 : 為替差益(604百万円)などを計上。
 ③特別損失 : 海外子会社再編費用など(697百万円)などが発生。

13

13

「連結損益計算書」について

〔営業利益〕

前年同期比マイナス39.5%の8億5,400万円。

売上原価率は前年同期比2.4%ダウン。

販管費率は前期同期比5.0%アップ。

〔経常利益〕

前年同期比プラス1.6%の16億8,400万円。

営業外損益に為替差益6億400万円を計上。

〔四半期純利益〕

前年同期比マイナス92.7%の6,700万円。

特別損益に海外子会社の再編に伴う費用など6億9,700万円を計上。

〔四半期包括利益〕

前年同期比プラス490.8%の38億7,000万円。

少数株主損益調整前四半期純利益2億100万円。

その他の包括利益36億6,900万円。

3 2014年3月期 業績予想	2014年3月期 業績予想			
売上高		海外事業の拡大、並びに国内市場の深掘りが進み、前期に比べ増収を予想。		
利 益		海外事業の統合効果をはじめ、コストダウン施策の推進により、前期に比べ増益を予想。		
(百万円)		2013年3月期 (平成25年3月期)	2014年3月期 予想 (平成26年3月期 予想)	前期比
売上高		190,938	200,000	+4.7%
うち 保守売上高		50,766 (26.6%)	54,500 (27.3%)	+7.4%
営業利益		14,458 (7.6%)	16,000 (8.0%)	+10.7%
経常利益		13,695 (7.2%)	15,000 (7.5%)	+9.5%
当期純利益		6,873 (3.6%)	8,500 (4.3%)	+23.7%
※2014年3月期 計画為替レート [ドル]90円 [ユーロ]120円 [ポンド]140円				

14

「2014年3月期の通期業績予想」について

前回公表値から変更無し。

〔売上高〕

前期比プラス4.7%の2,000億円。

〔営業利益〕

前期比プラス10.7%の160億円。

〔経常利益〕

前期比プラス9.5%の150億円。

〔当期純利益〕

前期比プラス23.7%の85億円。

